

5月 定例会

1. 日時 5月 24日(日) 13時30分～16時30分
2. 場所 厚崎公民館
3. 出席 14名
4. 司会 野越
5. 議題

- (1) 「アースデー」参加の 反省
- (2) 「みふじ幼稚園」支援
- (3) 測定所 6月当番
- (4) ADR(原子力損害賠償紛争解決処理)説明会
- (5) そのほか

- ・「空間線量器」貸し出しについて

6 議事

(1) 「アースデー」参加の反省

- ・2つの展示パネル(ADR・測定データー)と2種類のチラシ(「ADRの道があること」・「那須希望の砦」)を用意した。アースデーには環境問題に関心をもつ方が来られているので、展示もよく見ていただけた。なかには専門的な話をされていく方もあった。
- ・「入会申込書」「計測依頼書」「領収書」・「印鑑」を用意。その場で5名、用紙を持ち帰り後から1名、計6名の会員申し込みがあった。前回の講演会ではじめて「砦」のチラシを配ったが、会員申し込みは1名だった。今後は「九尾まつり」(那須町)「巻狩りまつり」(那須塩原市)の参加も考えに入れていきたい。
- ・当日、以前、「NPO那須希望の砦」を通して自宅の除染をした方が見えた。除染費用を東電に賠償請求したい、和解の申し立てをしたい、という話だった。しかし、市民団体として再出発する際の大笹氏の説明によると、NPO時代のデーターを新しい市民団体「那須希望の砦」に渡すことは個人情報であるので難しい、という話だった。

再度、大笹氏と交渉したが、よい回答は得られなかった。

(2) 「みふじ幼稚園」支援

- ①園庭や園児の散歩コースなどのホットスポットを探す。

1回目	6月2日(月)	午後3時～午後5時
2回目	6月5日(木)	午後3時～午後5時

② 「空間線量」 (空間線量計を道具を使って地上50cmに固定)

「地表線量」 (地表線量器を使って園庭の端から端まで)

・計測した数値をマップに記録する。

・準備するもの

空間線量計 (6台)

地表計測器

園庭のマップ (園が用意)

空間線量計を地上50cmに固定するもの (三脚など)

わりばし (ホットスポット地点に立てる)

③計測後、結果をもとに園側と今後の対応 (保護者も参加しての除染など) について協議する

④給食の食品計測 (案) 園に提示・協議

・1食分ずつ冷凍保存してもらい、1週間分を園から届けてもらう。(届ける際、なるべく常温に)

・サンプルケースとしてデーターを利用させて戴くこととし、計測は無料でおこなう。

※ 測定者は測定時、必ず「常温」に戻してから測定をおこなうこと。

(3) 測定所 6月当番

① 6月 (前半) 当番の申し出・登録がまだの方は担当 (山田) までお願いします。

② 6月からの開所日・開所時間

月～金 10時～ (午前中)

③ 予約がないときも当番に入るのか、どうか役員会で検討する。

④ 雷の被害から機器を守るため、必ずコンセントを抜いて帰る。

(4) ADR (原子力損害賠償紛争解決処理) 説明会

「栃木県北ADRを考える会」が立ち上がりました。これからの会合のなかで具体的なことが煮詰められていきます。(詳しくは添付資料をご覧ください)。会員の皆様の参加をお願いいたします。

(第1回)

日時 5月26日午後1時から

場所 厚崎公民館一階「試食室」

内容 1、会の立ち上げ趣旨やこれまでの経緯の説明

2、会の今後の運営について

- 3、今後、賠償要求内容を詰めるにあたっての手順・工程等について
- 4、集団申立参加を得るための弁護士による住民説明会の持ち方について
- 5、その他

(第2回)

日時：6月9日(月曜) 午前 9:30～12:00、
午後 0:30～3:30

場所：西那須野公民館(那須塩原市太夫塚1丁目194-78)

午前 多目的ホール1&2)

午後 講義室3&4)

内容

- ・ADRの方向性に関するSAFLANからの提案
- ・協議(午前から引き続き午後まで)

(5) そのほか

- ・「空間線量器」貸し出しについて

測定所に3台の空間線量器を置く。貸し出しをしたいときは担当(柴田 〇)
に機器の番号・貸し出し期間を連絡する。測定所に貸し出しノートを置いて、借
りる人は氏名、貸出期間、機器の番号など記録する。

以上 (記録 三楠 紀子)